



株式会社インフォメーション・ディベロップメント
代表取締役社長 船越真樹
(JASDAQコード番号:4709)
問合せ先 社長室長 山内 佳代
TEL (03)3262-5177

当社中国子会社における「技術先進型サービス企業」認定取得のお知らせ

株式会社インフォメーション・ディベロップメントの100%連結子会社で、中国でオフショア開発・システム運営管理事業を展開する艾迪系統開発(武漢)有限公司(本社:中国湖北省武漢市、董事長:船越真樹、以下、ID武漢)は、中国政府より武漢市所在の日系企業として初めて「技術先進型サービス企業」の認定を受けました。

これは、ID武漢が中国サービスアウトソーシング模範都市である武漢市において、6年を超えるアウトソーシングサービスの提供や国際認証資格(ISO27001)の取得等によって一定の評価を得たことによるもので、税金の優遇支援を受けることができます。ID武漢は、引き続き人材育成への注力と体制強化、高付加価値サービス提供を推進してまいります。

(1) 技術先進型サービス企業の認定に関して

この認定を取得するには、「中国サービスアウトソーシング模範都市(武漢含む20都市)」に所在し、「最低2年間に一定の違法行為が無く、先進技術を採用している、あるいは強い研究開発能力を備えている」ことや「関連する国際資格認証(ISO27001)を取得する」などの複数の条件を満たす必要があります。

ID武漢の技術先進型サービスとは、以下の通りです。

- ・ITアウトソーシング【ITO】…要件定義、設計、開発、テスト、保守運用 ほか
- ・ビジネス・プロセス・アウトソーシング【BPO】

(2) 優遇支援の内容

1. 企業所得税の税率を15%へ低減
2. 企業の給与総額の8%を限度として実際に発生した従業員教育経費を企業所得税の課税所得から控除が可能(控除しきれない部分は以後年度で繰延べ控除が可能)
3. 海外向けアウトソーシング業務の収入については営業税を免税

(3) 主な認定企業の例

通信やITに関するサービスを提供するグローバル企業の武漢法人など

以上